

中学生112人がDX技術をはじめとした土木の世界を体験

令和7年5月8日（木）、地元中学生を対象にした現場見学会をR6甘田入第4地区基盤整備工事の受注者である水郷建設株式会社の主催で実施。

現場を訪れたのは潮来市立牛堀中学校の全校生徒112名、教職員、PTA。

生徒たちは6グループに分かれ、工事で使用する3次元データや最新の測量機器といったDX技術の他、バーチカルドレーン工法、根固めブロック、小型バックホウの試乗、国土交通省の照明車、排水ポンプ車の見学など土木の世界を体験。

参加した生徒のコメント「普段触れることのできない工事の中身をわかりやすく体験出来、有意義な体験になった。今後の職業選択に生かしたい」

校長先生から生徒たちに向けたメッセージ「完成物を見ただけでは理解できない建設業の中身を知ることができた。建設業も様々な職種があり中身が違う。将来の職業について皆で考えてもらいたい」



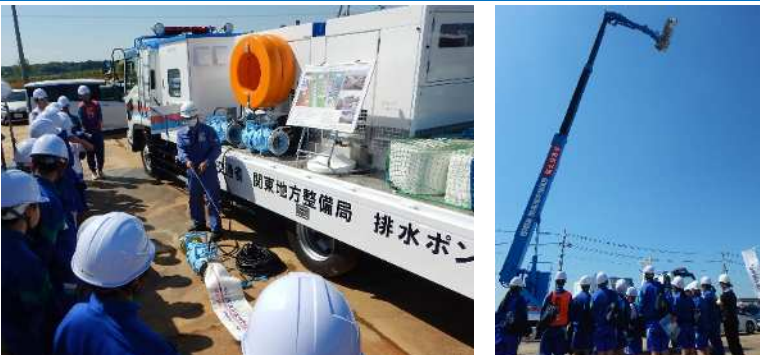
バーチカルドレーン工法の施工状況を見学



DX体験・工事で使用する3次元データや最新の測量機器を使用した測量体験



国土交通省の照明車及び排水ポンプ車を見学



実物の根固めブロックや小型バックホウの試乗体験

